

【学校の教育目標】

強く 正しく 明るい子

【29年度 重点教育目標】

「わかる喜び，できる楽しさを実感し，高め合って主体的に学ぶ子の育成」

- ・ 思考力，判断力，表現力を育む言語活動を取り入れた指導の工夫
- ・ 興味・関心を高め，協力し合って主体的に活動する授業
- ・ 認め合い，高め合う学習・生活習慣の構築

【研究主題】

「みんなに伝えよう！」楽しく主体的に学び合う上小っ子の育成

～思考力，判断力，表現力を育てる算数科の言語活動を通して～

【目指す子ども像】

- ・ 課題について自分と関わりをもって学び，主体的に学ぼうとする子
- ・ 自分の考えについて根拠をもって表現できる子
- ・ 学んだことを身の回りの生活で生かそうとする子

【研究仮説1】

意欲的に取り組める問題に出会うことで、主体的な学びを継続させていくことができるだろう。

【研究仮説2】

場面に応じた数や式，図，表，グラフを用い，考えの根拠を明確にしながらか解決を進めたり交流したりすることで，主体的な学びを進めることができるだろう。

【研究仮説3】

学んだことを生かしながらか、習熟を図ったり、他の場面でも活かされることを実感したりすることにより、主体的な活用へとつなげていくことができるだろう。

【研究内容①】

- ・ 意欲的に取り組める問題提示（生活との関連など、必要性・必然性のある）
- ・ 基礎・基本の定着を図る授業づくりの方法と問題づくり
- ・ 言語活動の場面
- ・ 学習用語の系統性
- ・ 単元の系統性

【研究内容②】

- ・ 学習の中で，数や式，図，表，グラフなど可視化されたものでの説明
- ・ 授業で必要な（適切な）具体物・半具体物
- ・ 図や表などを用いての説明の方法
- ・ 交流場面のもち方

【研究内容③】

- ・ 定着を図る練習問題
- ・ 学習の感想
- ・ 日常への活用につながる場面の提供など
- ・ 自己評価・相互評価の方法